



三次中央会報

ロータリークラブ

2022-2023 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

事務所 / 広島県三次市十日市東 1-16-19
 TEL (0824) 64-1245
 FAX (0824) 64-1245
 E-mail m-c-rc@vega.ocn.ne.jp
 http://mcrc.server-shared.com
 例会場 / 広島県三次市十日市南 1-10-1
 三次グランドホテル
 例会日 / 月曜日 12:30~13:30

- 本日のプログラム 臨時総会、委員会報告
- 次回例会日時 2023年6月26日(月) 夜間例会 19:00~
- 次回プログラム 最終例会、委員会報告

会長 / 沈 勝 義
 幹事 / 中 島 清 貴

●2022~23年度 国際ロータリーのテーマ



●2022~2023年度 三次中央RCスローガン
 ロータリアンであることを
 強くイメージし、
 奉仕の喜びを分かち合おう

■第1388回例会記録

- 日時.....2023年6月12日(月) 12:30~
- 点鐘.....会長
- 国歌「君が代」斉唱.....全員
- ソング「我らの生業」.....全員
- ゲスト・ビジター紹介
 2023-24年度G-12ガバナー補佐 中間幸子様(庄原RC)
 〃 補佐幹事 藤本 崇様(庄原RC)
 三次RC 中川筆之様(税理士)

■開会挨拶.....沈 会長

6月はロータリー親睦活動月間です

皆さんこんにちは。本日は久しぶりにお客様をお迎えしています。まずはゲストとして庄原ロータリーから、次年度ガバナー補佐の中間様と次年度補佐幹事の藤本様。そして三次ロータリーからビジターのの中川さん、ようこそおいでくださり有難うございます。せっかくお越しいただいたのに、残念ながら今日は節約例会で、食事がカレーライスとなっています。申し訳ありませんが、よろしく願いいたします。

本日の後半のプログラムは会員卓話となっています。山縣会員、宮武会員、後ほどよろしく願います。例年ならば6月のこの時期は、チャーターメンバーによるクラブ創立記念卓話が、毎年行われていたように思います。クラブを立ち上げられた時のお話しは、何度うかがってもスリルに満ちて、チャーターメンバーの皆さんは、大変なご苦勞をなされたのだと感じます。それこそやっとの思いで25人の創立会員を集められ、認証にたどり着かれたのだとお聞きしております。あれから33年、チャーターメンバーの皆さんも、ご逝去されたり退会されたりして、現在は7名の方しか残っていらっしゃいません。そしてまた、大変残念なことではありますが、その中のお一人である竹野会員から、今月末をもって退会な

されるとの退会届が提出され、理事会で報告されました。残念でありませんが、これも時代の流れと受け止めつつも、今後ともできるだけいろいろな形でお付き合いいただければ幸いです。



さて、6月はロータリー親睦活動月間となっております。今月のガバナー月信に、そのテーマに寄せて吉原パストガバナーが寄稿された文章の中から、親睦に関して印象に残った部分を改めて紹介致します。

まずは、国際ロータリーの使命は、他者に奉仕し、高い倫理基準を推進し、事業と専門職務、及び地域社会のリーダー間の親睦を通じて、世界理解、親善、平和を実現すること。これを別の言い方で、国際ロータリーの中核的価値観として大切なことは①親睦②高潔性③多様性④奉仕⑤リーダーシップだとされています。ここでいう1番目の親睦は、原文ではfellowship(フェロシップ)と表記され、所謂、親しい者同士の友情を表すfriendship(フレンドシップ)とは区別され、志を同じくする者同士の仲間意識であると解釈されています。ただそうは言っても、ロー

タリアンだからと言って、いきなり「同志」としての仲間意識を共有することは困難なので、私たちは交友から友情へ、更に同志としての仲間意識に昇華することを目的にしましょう、と表現されています。ロータリーの親睦活動を通して、生涯にわたる友情を育むことが出来れば幸いです。

そうした親睦活動を目的として同好会があります。三次中央ロータリーには、唯一ゴルフ同好会があるのですが、全世界のロータリーでは、テニス、ワイン、マラソン、料理、スキューバダイビング、自動車、コンピューターなど、64ものグループがあるようです。更にそれらの親睦活動は、クラブ内にとどまらず、地区をも超えて、世界中のロータリアンと繋がりを持ち、グループの多くは国際大会にも参加されているようです。

終わりに、私たちのクラブにもいつか多様な同好会が出来ることを願って、会長の挨拶といたします。

■次年度ガバナー補佐.....中間幸子

こんにちは。庄原ロータリークラブの中間と申します。次年度第2710地区G-12のガバナー補佐を仰せつかりました。大役ではございますが、G-12が円滑に進んでいくよう頑張っていきたいと思っております。



2023-2024年度国際ロータリーのゴードンR. マッキナリー会長は、“世界に希望を生み出そう”をスローガンにあげています。

また、第2710地区の井内ガバナーは“平和の種をまこう。ロータリアンにできること”とガバナー信条を掲げておられます。

私たちにできることは何か、しっかり考えながら、思いを主張してガバナーとのパイプ役を務め、皆さんと手を組んで進めていきたいと思っています。

■次年度ガバナー補佐幹事.....藤本 崇

この一年頑張りますので、皆様のご支援よろしくお願いいたします。



■出席報告.....平田委員長

●第1386回 5月25日

会員数	35名	Make-up	0名
欠席	4名	出席合計	31名
欠席者のうち規定免除	1名	出席率	91.18%

●Make-up...

●第1388回 本日の出席は35名中29名です。

■次年度幹事.....栗本会員

●本日19時より、当グランドホテルにて、次年度理事役員会を行います。

●2023年11月12日地区大会が行われます。仮登録の用紙を回覧いたします。理事役員、新しい会員の方は是非ともご参加ください。詳しい内容は7月になって皆様にお知らせします。

■SAA.....石田SAA

●ビジターニコニコBOXご出宝

次年度AG仲間様

三次RC中川様...先週はママさんコーラスお世話になりました。

●会員誕生日...平田君、沈君、角谷君



●会員ニコニコBOXご出宝

- 沈 君 先週66歳になりました。今の楽しみは年金です。山縣会員卓話よろしくお願ひします。次年度中間AG、藤本AG幹事をお迎へして。(大口)
- 平田君 89年前の今日生まれました。お袋は田植えの最中で大変だったと思います。(大口)
- 角谷君 また歳をとりました。(大口)
- 沖 君 美しい花、ありがたう。(大口)
- 井上君 山縣さん、卓話をよろしく。
- 山縣君 本日は卓話をさせていただきます。よろしくお願ひします。

「次年度中間AG、藤本AG幹事をお迎へして」

杉谷君、上田君、光永君、小根森君

ニコニコBOX本日出宝額 33,000円

プログラム委員会の担当例会で、会員卓話をお願いしています。

G7サミットで広島三次ワイナリーのワインが使われました。その時の経緯、裏話など山縣会員から聞かせていただけののではないかと思います。 井上幸三プログラム委員長

G7広島サミットで TOMOEワイン採用

(株) 広島三次ワイナリー
代表取締役
山縣 隆



今日は、5月19日～21日の3日間、広島を会場に開催されたG7ひろしまサミットにて当社ワインをご利用いただいた件についてお話をさせていただきます。

G7が日本で開催されるのは今回で7回目となりますが、今回は広島開催ということで開催前から色々な方々から「ワイン使ってもらえるでしょうね!」と期待を込めたお言葉をかけていただきました。当社ワインもここ最近是国内外のワインコンクールでも高い評価を受けていますし、ワイン業界の中でも認知度が高まっていたので、何が何でもご利用いただきたいという思いで待ち望んでいました。

そうしたなか、昨年8月に県の方からサミットで利活用してほしいという食材や酒類などの募集が始まり、当社からもワインの16アイテムリストを提出しました。

しかし、関係者の方にはしっかりと当社ワインの説明をしておかないといけないと思い、下森県議に同行していただき、湯崎知事、中本議長を始め、広島サミット県民会議の事務総長のところに自慢のワインを直接アピールしてきました。

そして、今年の1月にメイン会場となる広島プリンスホテルに、福岡市長や佐藤会頭とともに出向き、三次の食材やワインをアピールしてきました。そこで状況を確認したところ、料理メニューや酒類に関しては全て東京の高輪プリンスホテルで決

定しているということで、使用に関しては全くわからないということでした。

そうは言っても、急遽注文がいただけることを期待して、広島プリンスホテルやお酒の間屋さんとは協議し、品切れにならないよう少量ずつ確保しておりました。

しかし、サミット前日までご注文を待っていましたが、とうとう確保していたワインは注文されず、出荷もされませんでした。

そうした中で、G7ひろしまサミットが厳戒な警備体制の中で始まりましたが、ランチや夕食の様子はテレビで放映されず、インターネットを通じて時々チェックをしていましたが、食事内容や提供されたお酒の情報はなかなか入ってきませんでした。そして、自宅に帰って深夜のニュースで夕食会の様子が映らないか待っていましたが、当社の広報担当の社員から夜の9時ごろラインで連絡が入り、先ほど国際メディアセンターにてマスコミ発表され、どうやら1日目のワーキングランチでTOMOEシャルドネ新月が採用されたようですよ!と中国新聞や読売新聞の記者から電話で連絡を受けましたという知らせでした。

まずはお昼の提供ではありましたが、ご利用いただいたとの連絡を受け、ホッとするとともに大変嬉しく感動しました。夜分でしたが色々ご心配いただいた福岡市長と下森県議にも、早速連絡をいたしました。

そして翌日のパートナーズ昼食会では、TOMOE デラウェアとシラーを採用いただくほか、G7首脳国に加えてグローバルサウス等招待国の首脳や国際機関の長、その配偶者らも参加された2日目の社交夕食会ではTOMOE小公子マスカット・ベリーAをご利用いただき、合計でTOMOEワイン4種類をご利用いただくことができました。

また、海外報道陣が約5,000人集まった国際メディアセンターでは、シャルドネクリスプやマスカット・ベリーA木津田ヴィンヤード、柳ヴィンヤードの3種類が振舞われ、当社のワインを世界に発信することができました。

今回当社のワインが選ばれた理由については、サミットが終わった2日後に飲物類を監修されたソムリエの田崎真也さんから直接お電話をいただき、聞かせてもらうことができました。

2日目の夕食会でご利用いただいたTOMOE小公子マスカット・ベリーAですが、そもそもマスカット・ベリーAという品種は、父がヨーロッパ系のマスカットハンブルク種で、母がアメリカ系のベリー種であり、それを日本で交配した日本の固有品種であることから、G7が日本で開催し成功するようという思いでマスカット・ベリーAを使用したそうです。ただし、マスカット・ベリーAの特徴でもあるイチゴのような甘い香りをヨーロッパの方はあまり好まれないため、小公子という山ぶどう系をブレンドしてある小公子マスカット・ベリーAを使用したということです。そして、裕子夫人が三次のご出身ということで話題が拡がり、食事会を楽しくしていただくことが必要と思われたからだそうです。

反響ですが、早速、日本テレビのZIPや中国新聞等、マスコミにも取り上げていただき全国からネット注文が殺到し、卸、小売店さんからも多くお問い合わせをいただくほか、中国のECサイトで販売している越境ECでも小公子マスカット・ベリーAが完売するなど、サミット効果は大きく影響したものと考えております。

こうしたことで、現在G7で使用された同じヴィンテージのワインは既に完売し、次のヴィンテージのワインに替わっていますが、G7でご利用いただいたチャンスを逃さず、お得意先や消費者にワインの個性や特徴など商品価値を丁寧に説明し、

リピーターに繋げていくとともに、三次市の地域活性化、農業振興に繋がるよう、情報発信をしっかりと続けていきたいと思っております。

これも日頃から高品質なワインづくりに努めてきた製造スタッフをはじめ、大変ご協力をいただいているぶどう生産者、さらには福岡市長、湯崎知事、岸田総理、裕子夫人のほか、関係者皆様のご支援、ご協力の賜物であり、応援していただいている全ての皆様に感謝を申し上げます。



■点鐘……………沈 会長

俳句

平田博紀

- 今盛り 双葉より芳し 梅檀は
- 大谷くん武蔵二刀流 命名権はいくらですか
- 鯉のぼり降ろしても まだ諦めぬ 優勝を
- バタンコは いまだにスノー 履いており
- 我が里は 空き家と減反 誕生祝いなしや悲しき
- お袋は 八十九年前 田植えの最中我産めり

和田ひとみ

○ めでたさは ガガーリンの同級生いる 我がクラブ
 (ガガーリンと同年なんですよ。平田会員！)

(注) ガガーリン：ソビエトの宇宙飛行士。人類初の有人宇宙飛行士として1961年、ボストーク1号で初めて宇宙を飛んだ。「地球は青かった」の名言で有名。